

一茶の句十一

楷書

鳴く猫に赤ン目をして手まり哉

行書

春立や愚の上(新年のこと)に又愚にかへる

行書

まん六ろくの春はると軽くおこえてなりけり門かどの雪ゆき

段級

氏名